

Zoom ウェビナーによる学会運営についてのご案内

本会のプログラムは、Zoom のウェビナーを使って運営を行います。

1. 事前準備

1) インターネット接続環境の準備

(1) 端末の準備と設定

- 座長、演者、および質疑に参加される視聴者は、パソコンからの接続をお願いいたします。スマートフォンからの接続は回線が不安定になったり、切断する恐れがありますので、絶対に避けてください（質疑に参加されない視聴者は、スマートフォンからの接続でも結構です）。
- Zoom では Windows、Mac、Linux、Android（スマートフォン・タブレット等）、iOS（iPad、iPhone 等）に対応しています。
- サポートされている利用可能な端末（OS のバージョン等）をご確認ください。
- 学会参加には、処理能力の高い端末を使用されることを推奨します。端末の性能が低い場合は、映像・音声途中で途切れたり、操作に時間がかかる場合があります。ご注意ください。

(2) ネットワークの準備と設定

- 有線 LAN 接続の環境を推奨します。
- 高速 Wi-Fi も利用可能ですが、時間帯、利用場所により通信が安定しない場合があります。Wi-Fi 利用による Zoom での Web 会議参加の場合、発表時に音声や画像が途切れるなど不具合が生じることが頻発しております。そのため、Wi-Fi を OFF にして、有線 LAN 接続を使用してくださいませようをお願いいたします。
また学内ネットワークをお使いの場合は、ネットワーク管理者に Zoom を利用した Web 会議を予定していることをご確認いただき、利用可能な環境であることを事前にご確認ください。

(3) アプリの事前インストールと動作確認

- Zoom の Web 会議システムを初めて利用される場合は事前にアプリケーションのダウンロードとインストールが必要となります。
- アプリケーションのダウンロードとインストールに時間がかかる場合がございますのでご注意ください。
- アプリケーションがインストールされましたら会議当日と同じ Web 環境での動作確認をお願いします。
- 事前に音声の送受信に問題がないかもご確認をお願いいたします。

(4) マイク、スピーカー、カメラについて

- ヘッドセット（マイク付きヘッドフォン）の利用を推奨いたします。
- 相手の声が聞きやすく、またエコー、ハウリングの防止になります。
- ワイヤレスのマイク付ヘッドフォンのご利用の場合は、接続前に充電が十分にされていることを確認してください。
- パソコン内蔵のマイク・スピーカーもご利用は可能ですが、Web 会議用のマイク・スピーカー、イヤホンマイクをご利用頂くほうが周囲の音をひろったり、ハウリングを起こさないため、より適した通話が可能となります。

- 座長および演者は、プレゼンの際にはカメラを使ってご自身の映像を送出してください。
- 座長・演者以外の参加者（視聴者）は、質疑に参加され、座長に指名された場合に限り、音声のみで参加可能となります。

2. 入室（接続）時のお願い

1) ウェビナー登録時の参加者名の設定

- Web 会議参加にあたっては「参加者名」の設定をお願いいたします。
- 入室確認および日眼単位申請の際の参加履歴確認の際に、氏名の識別が必要です。

【設定例】

- ※ Zoom の仕様上、名、姓の順に表示されます。
- 視覚 太郎
- × 太郎 視覚（表記順を正しくお願いします）
- × Shikaku Taro（英語表記ではなく、漢字でお願いします）
- × Tarochan（ハンドルネーム、ニックネームは不可です）
- 姓名のスペースに3文字以上の漢字入力できません。
- 外国の方は、First name, Last name の順に、英語表記で入力していただいて結構です。

参加者名入力画面

第68回日本臨床視覚電気生理学会(19日)ウェビナー登録

トピック	第68回日本臨床視覚電気生理学会(19日)		
説明	第68回日本臨床視覚電気生理学会(19日) 日時: 2020年9月19日(土)		
時刻	2020年9月19日 09:00 AM 大阪、札幌、東京		

名* * 必須情報

姓*

メールアドレス*

メールアドレスを再入力*

ご所属施設*

開催中のウェビナーに参加する

2) 主催側からの制御

- 無用な音声または不安定なネットワーク環境からの接続により、Web 会議運用に支障があると判断される場合は、主催側から強制的に音声あるいは映像の切断操作を行う場合があります。予めご了承ください。

3) 配慮いただきたい事項

- 周辺の他の会話が聞こえたり、電話がかかってきて中断しなくてもよいようご参加時の環境にご配慮ください。
- ネットワーク、電源を確認してください。
- 背景に関係がない人が映りこまないようご配慮ください。

3. 座長・演者への注意事項

1) 入室時

当該セッション開始時間の30分前までに、入室完了をお願いいたします。

2) 当該セッションへの参加について

入室時は「視聴者」のステータスです。

当該セッション開始の10分前までに、主催側が、「パネリスト」のステータスに変更させていただきます。

「パネリスト」にステータス変更後、参加者名を下記のように変更をお願いいたします。

名前の変更方法

①「参加者」ボタンをクリックして参加者のウィンドウを表示

②自分の名前にカーソルを合わせて「詳細」→「名前の変更」の順にクリック

③新しい名前を入力して「OK」をクリック

【設定例】

座長 視覚 太郎

演者 視覚 太郎 O1-1

開始5分前に、主催側より操作確認の説明を行います。

- 「ビデオ開始」にし、カメラ映像がでるようにしてください。
- 「ミュート解除」にして、発言できるようにしてください。
- 「参加者名」を役割者に応じた設定に変更していることを確認してください。

4. 座長へのお願い

1) セッション進行について

- 座長間でのセッションの進行方法につきましては、事前にご協議ください。
- はじめに、運営事務局から、セッション開始のアナウンスを行います。
- アナウンス後は、ご担当セッションの進行管理は座長にお任せいたします。
- 発表キャンセル、発表者の接続不具合がある場合でも、事前に提出の発表スライド(音声あり)は主催側から送付いたします。
- 発表終了までに、発表者の確認ができない場合は、質疑を飛ばして、順次進めてください。
- セッション開始時に、質疑での発言方法(下記2)についてご説明をお願いいたします。
- 演者が一言挨拶の後に、主催側から発表スライドを送付します。ここで、座長、演者はカメラ映像をオフにしてください。
- 発表スライド終了後に、座長、演者のカメラ映像を再度画面に出しますので、質疑応答をお願いいたします。
- 接続不具合によるトラブルが発生した場合も、スムーズな司会をお願いいたします。
- 時間厳守をお願いいたします。
- セッションが前倒しで終了した場合も、次のセッションは予定どおりの時間で開始といたします。

2) 質疑応答について

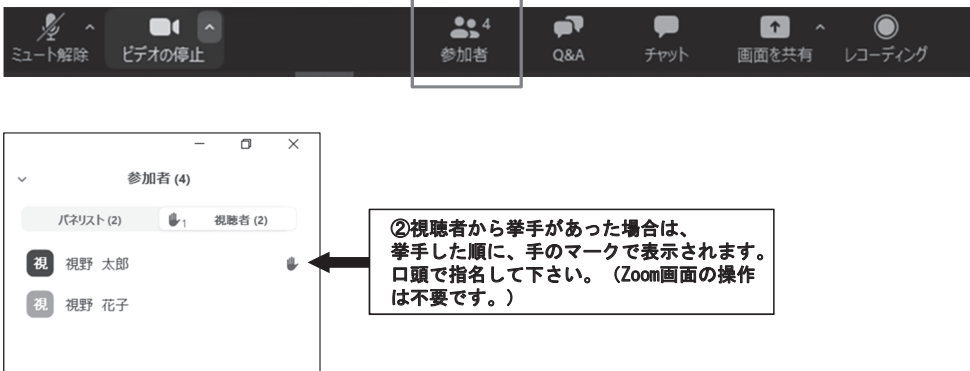
(1) 「視聴者」から「挙手」がある場合

座長は講演終了後、直ちに「参加者」をクリックし、下記の図にある「視聴者」の欄に、「挙手マーク」がないかをご確認ください。

挙手した視聴者がいれば、指名し、発言を求めてください。主催側が指名された視聴者のミュートを解除します。

「挙手」の確認方法

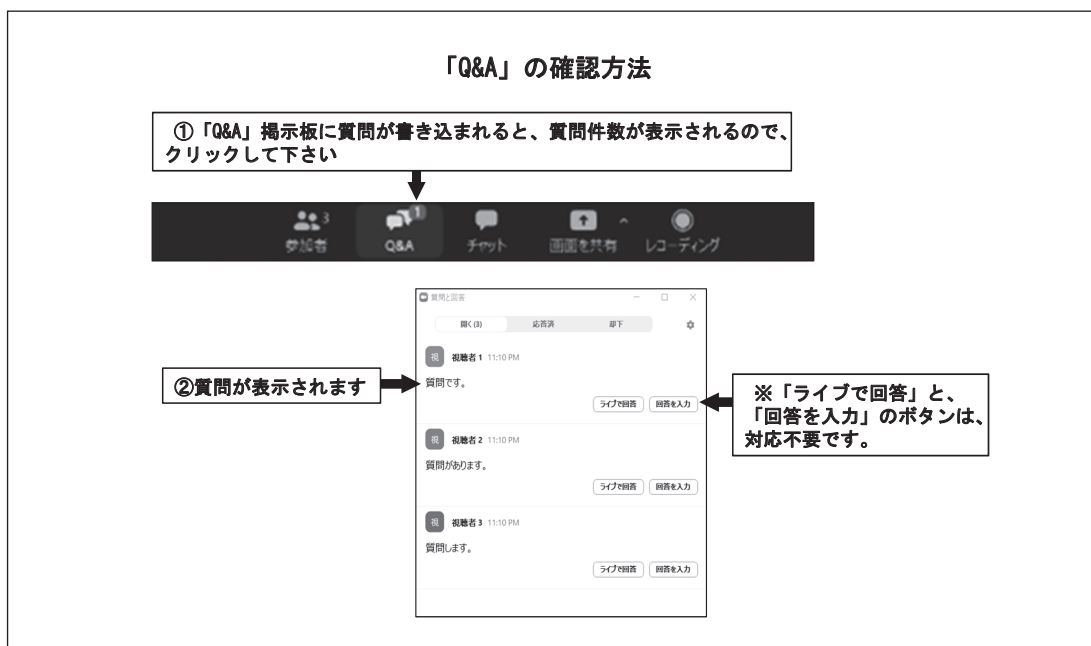
①「参加者」をクリックして下さい



②視聴者から挙手があった場合は、挙手した順に、手のマークで表示されます。口頭で指名して下さい。(Zoom画面の操作は不要です。)

(2) Q & A 掲示板を通じての質問

座長から読み上げていただき、質疑に加えてください。



5. 演者へのお願い

発表順がセッションの後半であっても、当該セッション開始の30分前までには、入室完了いただき、氏名表記の設定をしていただきますよう、ご協力をお願いいたします。

1) 一般演題

(1) 発表開始時は、座長、演者のカメラ映像を送出します。

発表時間に参加の確認ができない、あるいは接続が不安定で呼びかけに呼応がないときは、そのまま発表スライドを送出します。この場合、質疑応答ができないことがありますので、ご了承をお願いします。

(2) 発表時に最初に「所属」「名前」を伝え「スライドお願いします」と一言お願いします。

主催側から発表スライドを送出します。ここで、座長、演者はカメラ映像をオフにしてください。

(3) スライド終了後、画面に再度カメラ映像を送出しますので、質疑応答をお願いします。

(4) 発表終了後、主催側から「視聴者」のステータスに戻します。

2) シンポジウム

(1) セッション開始時に、全員のカメラ映像を送出します。

(2) 座長の指示のもと、各演者のスライドを順次送りたいします。ここで、座長、演者はカメラ映像をオフにしてください。

(3) すべてのスライド送終了後に、全員のカメラ映像を送出しますので、ディスカッションをお願いいたします。

3) 特別講演

(1) 発表開始時は、座長、演者のカメラ映像を送出します。

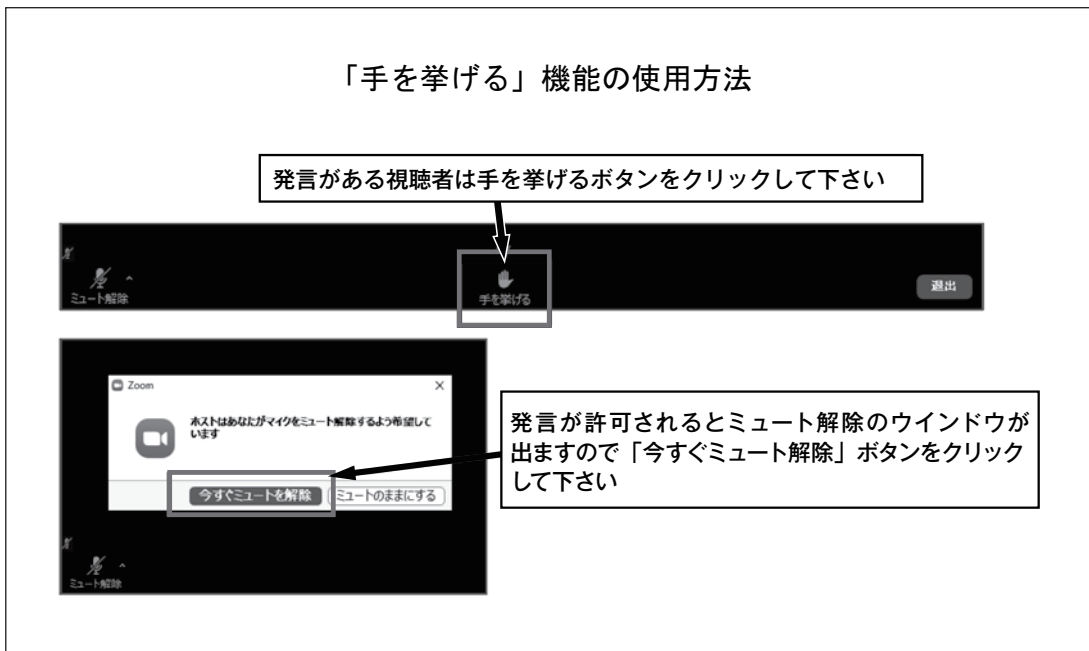
(2) 座長からご紹介の後、演者のご挨拶、「スライドお願いします」で、スライドを送出します。ここで、座長、演者はカメラ映像をオフにしてください。

(3) 発表終了後、再度カメラ映像を送出しますので、質疑応答をお願いいたします。

6. 視聴者からの質疑について

1) 挙手による質疑

- 発表スライド終了後に「手を挙げる」というボタンを押してください。
- 座長から指名を受けた後に、「所属」「名前」を伝え、ご質問ください。
- なお、視聴者は音声のみの参加となります。カメラ映像は出せません。
- 進行の関係上、挙手いただいたすべての先生をご指名できない場合がありますので、ご了承ください。



2) Q & A 掲示板による質問

- 所属、氏名、質問内容を記述ください。
- 進行の関係上、すべての質問内容をご紹介できない場合がありますので、ご了承ください。

